

2019 年度年末年始期間の利用実績

Peach Aviation 株式会社(以下:Peach、代表取締役 CEO:井上 慎一)は、本日、2019 年度の年末年始期間(2019年12月27日~2020年1月5日)の利用実績を発表しました。

1) 利用実績

■国内線

	提供座席数	総旅客数	利用率
全路線計	161,640席 (昨年比128%)	147,451人 (昨年比130%)	91.2%
2018年度	126,360席	113,253人	89.6%

■国際線

	提供座席数	総旅客数	利用率
全路線計	106,560席 (昨年比144%)	93,150人 (昨年比137%)	87.4%
2018年度	74,160席	67,813人	91.4%

2) 搭乗日別利用実績

■国内線

	12/27(金)	12/28(土)	12/29(日)	12/30(月)	12/31(火)	1/1(水)	1/2(木)
下り	91.6%	93.4%	93.6%	93.7%	93.1%	90.3%	91.6%
上り	85.1%	87.0%	89.2%	91.7%	91.6%	90.3%	92.8%

	1/3(金)	1/4(土)	1/5(日)
下り	89.0%	87.6%	86.0%
上り	95.4%	95.5%	95.9%

■国際線

	12/27(金)	12/28(土)	12/29(日)	12/30(月)	12/31(火)	1/1(水)	1/2(木)
下り	94.6%	93.6%	95.2%	93.9%	94.3%	92.9%	89.9%
上り	76.8%	84.9%	77.3%	79.7%	83.2%	82.9%	87.6%

	1/3(金)	1/4(土)	1/5(日)
下り	84.8%	82.8%	81.4%
上り	90.6%	90.7%	91.2%

[備考]

- <国内線> 下り:大阪(関西)・沖縄(那覇)・仙台・札幌(新千歳)・東京(成田)・福岡出発の便
上り:大阪(関西)・沖縄(那覇)・仙台・札幌(新千歳)・東京(成田)・福岡到着の便
- <国際線> 下り:大阪(関西)・沖縄(那覇)・仙台・札幌(新千歳)・東京(羽田)・福岡出発の便
上り:大阪(関西)・沖縄(那覇)・仙台・札幌(新千歳)・東京(羽田)・福岡到着の便

3) トピックス

国内線と国際線を合わせた提供座席数が昨年比133.8%に対し、旅客数は132.9%と好調に推移しました。国内線は北海道、東北方面、国際線は台湾、上海方面を中心に好調で、期間を通して多くの方にご利用いただきました。

なお、国内線の下りのピークは12月30日、上りのピークは1月5日、国際線の下りのピークは12月29日、上りのピークは1月5日でした。

以上

Peach について (www.flypeach.com)

Peachは、2012年3月に関西空港を拠点として運航を開始しました。現在、関西空港に加え、新千歳空港、仙台空港、成田空港、福岡空港、那覇空港を拠点空港とし、30機の機材で、国内線21路線、国際線19路線に就航しています。1日あたりの運航便数は約140便で、毎日20,000人以上のお客様にご利用いただいています。Peachは「アジアのリーディングLCC」を目指し、2019年11月1日に、成田空港を拠点空港としていたバニラエアと統合しました。